

サンローズ通信

高齢者を火災から守りましょう!



東成区消防署が展開されている「高齢者防火サポーター」に、サンローズオオサカの各事業所も登録させていただきました。この高齢者防火サポーターは、区内の高齢者世帯における出火防止を図り、高齢者の死傷者ゼロを目指すことを目的としています。サンローズの各事業所ができることとして、「火の用心」の声掛けや、火災予防に関するポスター掲示やチラシの配布などは、たくさんのお年寄りが施設を利用してくださっていることから、すぐにできる取組みとなります。

調べたところ、区内の企業や事業所等 122 箇所が高齢者防火サポーターとして登録されていました(2024/02/01 現在)。もっと広がるといいですね!

社会福祉法人 山水学園 特別養護老人ホーム サンローズオオサカ
大阪市東成区神路1丁目10番3号
TEL: 06-6974-7388 FAX: 06-6974-7391

日	曜日	2月予定
1	木	書道喫茶室 
2	金	手芸、カラオケデイ 
3	土	おやつ作りデイ 
4	日	
5	月	手芸喫茶室
6	火	カラオケデイ
7	水	書道喫茶室
8	木	どんぐり文庫、書道喫茶室
9	金	手芸、カラオケデイ
10	土	もの作りデイ、コーラス部
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日、手芸喫茶室
13	火	カラオケデイ 
14	水	書道喫茶室
15	木	書道喫茶室、コーラス部
16	金	手芸、カラオケデイ
17	土	物づくりデイ、コーラス部
18	日	
19	月	手芸喫茶室 
20	火	カラオケデイ
21	水	法律相談(予約は施設相談員まで)
22	木	理美容入居、書道喫茶室
23	金	天皇誕生日、手芸、カラオケデイ
24	土	物づくりデイ
25	日	誕生日会入居
26	月	手芸喫茶室
27	火	カラオケデイ 
28	水	書道喫茶室
29	木	書道喫茶室 
予定は予告なく変更される場合があります。		

日	曜日	3月予定
1	金	手芸、カラオケデイ
2	土	物づくりデイ 
3	日	
4	月	手芸喫茶室
5	火	カラオケデイ
6	水	書道喫茶室
7	木	書道喫茶室
8	金	どんぐり文庫、手芸、カラオケデイ
9	土	もの作りデイ
10	日	
11	月	手芸喫茶室 
12	火	カラオケデイ
13	水	書道喫茶室
14	木	書道喫茶室
15	金	手芸、カラオケデイ
16	土	物づくりデイ 
17	日	
18	月	手芸喫茶室
19	火	カラオケデイ
20	水	春分の日、書道喫茶室
21	木	書道喫茶室
22	金	手芸、カラオケデイ 
23	土	物づくりデイ
24	日	
25	月	手芸喫茶室
26	火	カラオケデイ
27	水	書道喫茶室
28	木	書道喫茶室
29	金	手芸、カラオケデイ 
30	土	物づくりデイ
31	日	

●サンローズオオサカの理念

自分らしい豊かな暮らしを...

●職員の行動指針:

私たちの人間としての質

～人間力～を高めます

*あなたの声を(声にならない声も含め)大切に受け取ります《愛》

*どんな支援も「できない」ではなく、「やってみる」から始めます《挑戦》

*私たちは、私たちの仕事に誇りをもって行います《誇り》

寄付・寄贈の欄

(令和6年1月)

西本 義定 様 (リクライニング車いす)

ありがとうございました。施設利用者さまのために使用していただき嬉しかったですので、利用者さまのために大切に使用させていただきます。

※寄付・寄贈の欄は、施設機関紙への掲載可否について意思確認をおこなったうえで掲載させていただいています。

*使用した写真は、ご利用者又はご家族の承諾を得て掲載しています。

(編集後記)

令和6年1月1日の能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また被災地での救助活動・復旧作業に従事されている方に深く敬意を表します。皆様がいつもの生活に戻れますよう、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

「天災は忘れた頃にやってくる」物理学者の寺田寅彦(1878～1935)が発言した言葉とされています。自然災害は、その被害の恐ろしさを忘れた時に、再び起こるものだという戒めの言葉ですが、近年は忘れる前に世界中で色んな自然災害が発生しています。防災については後回しにされがちですが、今だからこそ深く向き合ってお考えするときではないでしょうか? (広報:横田隆作)

「職場体験」相生中学校（2年生）生徒さんが、サンローズで2日間働きに来てくれました！！

新型コロナの影響で、学校や地域との交流が鈍っていた時期もありましたが、今年度より5類になったこともあり少しずつ交流も戻って参りました。大阪市立相生中学校の生徒さん3名が正しい職業観や自らの進路を考える力を育てることを目的とした「職場体験」が復活し、2日間サンローズオオサカに働きに来てくれました。職場体験を開始する前、生徒さんたちになぜ高齢者介護を選んだのか聞いてみると、それぞれ理由や想いは違いますが共通して【人が好き】【直接誰かの役にたちたい】という部分が垣間見えました。実際の現場でも積極的にご利用者とお話されたり、自分から「何かすることはありますか？」と職員に声をかけてくれたり、スタッフの説明も真剣に聞いてくれている姿が印象的でした。人手不足が心配されている業種ですが、こうして若い人材が興味を持ってくれることはとても嬉しいかぎりです。いつでも施設に来てくださいね～月



認知症の方の家族の内面を描いたドキュメンタリー
「ぼけますから、よろしくお願ひします」
～おかえりお母さん～ 上映が決定しました

2018年に全国で動員20万人をこえる大ヒットした「ぼけますから、よろしくお願ひします」日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった！認知症になっても、変わらぬ愛を注ぐ夫、結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道をぜひ観てみてください。

日時：令和6年4月13日（土）
14:00～16:00（開場13:00～）
場所：東成区民センター2階 大ホール
対象：どなたでも
定員：300名（先着順）
費用：入場無料/字幕あり
申込み：不要、当日会場へお越しください
備考：午前11時の時点で大阪市内に「大雨警報」「暴風警報」又は「特別警報」が発表されている時は中止させていただきます。



問い合わせ：東成区南部地域包括支援センターまで（06-6977-7031）

おれんじナビ東成（第8号）が発行されます！

おれんじナビ東成
2024. spring (第8号)【発行】
東成区民生委員連合会
【お問い合わせ】
東成区社会福祉協議会
06-6977-7031
【協力】
東成区社会福祉協議会
（東成区福祉推進課）

認知症になっても住みやすいまち、東成を目指して、認知症に関するアレコレを定期的に配信していきます。

オレンジパートナーをご紹介！ ～ストーク玉造～
今回は、令和5年2月よりオレンジパートナーになられた「ストーク玉造」の職種さんにお話を伺いました。昭和13年より87年にわたり営業をしておられ、地域に根差した町の電気屋さんです。昔からの馴染みのお客さんも多くおられ、日々色々なお話を伺っているそうですが、その中で「前と少しお客様の様子が変わり、心配だなぁと思う方もおられるとのこと。そんな時は様子を見守ったり、ゆっくり話を聞いたり、安心してもらえるような対応を心がけているそうです。介護の専門職も、支援の場にご厚意で働いていただいていたことがあって、認知症の方が、「貴お世話になった」とお話を聞かせておられると、障壁さんの温かい対応に助けられた方がたくさんおられると思います。地域にこのような電気屋さんがあれば、心強いですよね。

★例）スーパージョーシキョウ「ストーク玉造」
基本情報
店名：スーパージョーシキョウ「ストーク玉造」
住所：大阪府東成区中道3-14-7
電話番号：06-6977-9096
営業時間：月～土（10:00～19:00）（日・祝祭日）

2月1日（水）東成区在宅サービスセンターにおいて認知症パートナー養成講座を開催しました！
29名の方が参加され、認知症の主な症状や、ご本人・家族の気持ちについて学びました。
4月以降にも講座を開催します！
興味のある方はぜひご参加ください。

認知症の「気」になるかわかる
大阪市認知症アプリをダウンロードしよう！
認知症の人ご自身だけでなく、ご家族、支援者にも活用いただきやすいものとなっています。認知症と診断されたらもちろん、予防についてもぜひ、情報が役立ちます。

ダウンロードはこちら

おれんじナビ東成は、認知症の理解を深めるための普及活動をしている、「東成区キャラバン・メイト連絡会」のみなさんによって作成されています。この度、第8号（spring）が発行されます。皆さまのお手元には3月中旬以降に見ていただけたと思います。8号の特集は、オレンジパートナーのご紹介！創業87年の地域に根差した町の電気屋さん「ストーク玉造」を紹介します。昔からの馴染みのお客さんも多いストーク玉造さんの温かい対応をぜひご覧ください。チラシは、サンローズだけでなく地域包括支援センターや社会福祉協議会にもありますのでお気軽にお立ち寄りください。

「伝えようありがとうの気持ち」エッセイ入選作品表彰式

東成区地域振興会主催で行われた令和5年度「伝えよう ありがとうの気持ち」エッセイ入選作品表彰式に出席してきました。この取り組みも新型コロナの影響で4年ぶりの開催となりました。東成区内全ての小学3年生から中学2年生に声をかけ、700点を超える作品が集まりました。このエッセイ入選作品に対し、サンローズオオサカからも理事長・施設長をはじめ総勢8名が一次審査に携わらせていただきました。どの作品も親、兄弟姉妹、友達、先生、地域などへ対しての“ありがとう”の気持ちがつづられており、審査することへの難しさを改めて感じました。入選された児童、残念ながら入選できなかった児童もたくさんおられますが、社会構造の変遷とともに個人化が進んでいる昨今、なかなか面と向かって「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える機会もない中、今回のエッセイを通じて改めて感謝について考える機会、想いを馳せる機会になったのではないかな？と感じています。当日の入選された方のエッセイの発表はとても素敵な発表ばかりでした。同年代の子どもを持つ親の1人として、何度か涙ぐんでしまいました。来年のエッセイも今から楽しみです。



お知らせコーナー

大変お待たせいたしました。入居者さんのフロアでの対面面会を再開させていただきます。

施設の面会方法の変更について

サンローズオオサカでは長らく、オンラインによる面会や、別室（1階相談室）での面会を実施させていただいておりましたが、下記の日程以後、各入居者様のフロアでの対面面会に変更させていただきます。ご入居者様のご家族様へは別途、お知らせのお手紙を送付しますので、留意点含めご確認をよろしくお願いいたします。

日時：2023年6月19日（月）以降

1. お電話にて事前の予約制です
 2. 1回の面会時間は10～15分間、月に2回まで
 3. 面会可能な時間帯（原則：13時～14時半の間）
 4. 来設時に「面会シート（5項目）」への記入
- ※オンライン面会も月1回までを上限に、継続させていただきます

出と会話を

オンライン面会
4. 待てる時間は通帳で
5. 飲み物はオンライン
6. 診察は通帳
7. 予約は通帳
8. 飲食は持ち帰り、宅配も
9. 仕事は在宅勤務
10. 会話はマスクをつけて

3. 3分間を過ぎたら
2. 3分間を過ぎたら
1. 3分間を過ぎたら

手紙を
手紙を
手紙を

面会

問い合わせ：東成区社会福祉協議会まで（06-6977-7031）